

[Kunoichi-忍-](#)

[セガ](#)

発売日:2003年12月4日

価格:7329円(税込)

#### 【概要紹介】

[Shinobi](#)の続編。タイトルの通り主人公はくノ一の緋花。

システムは前作をほぼ踏襲しているが前作と違って刀から体力を吸われることがなく、突きの代わりに分身攻撃が行える。さらに蹴りアクションが強化され、空中でも行える他、空中で斬りか蹴りを敵に当てることで再度ジャンプ、ステルスダッシュが行えるようになり、より長い間滞空していただけるようになった。Shinobiのセーブデータがメモリーカード内にある状態でノーマルクリアすると前作主人公の秀真が使えるようになる。

#### 【お勧めポイント(長所)】

緋花(CV:田中敦子)はモデル歩きをしながら敵に近づき、刀で斬りつけ小太刀で連続攻撃を決めるセクシーなくノーマルです。格好はちょっと変だが、スピーディなアクションと敵を倒すごとに威力が上がっていきボスさえ一撃で倒せる快感は前作と同様。落下死しやすかった前作よりも空中での移動手段が増え、ある程度余裕を持ってアクションができる。強化、多機能化された蹴りアクションではミサイルを蹴り飛ばして跳ね返すなんてこともできる。隠し要素も豊富で隠しキャラ、コスチューム、タイムアタック、サバイバル等と本作のアクションをより極めるためのものが多い。

#### 【注意点(短所)】

ステージがいくつかのエリアに別れ、やられても最初からではなくなったが前作同様やはり難易度は高い。初めは難地で補助の足場があるイージー推奨。和のテイストが減って敵も式神と言いつつ虫のようなクリーチャ的な外見のものが多い。

#### 【まとめ】

前作同様難しく、且つ爽快で面白い3Dアクションゲーム。

#### 【一言ランク】

前作Shinobiをもっとやり込みたい人、難しいアクションカモーンな人は>>4